

入院のご案内

Hospitalization Guide



入院時にはご持参ください。

紹介受診重点医療機関・地域医療支援病院
福岡大学筑紫病院

〒818-8502 筑紫野市俗明院一丁目1番1号

TEL(092)921-1011 (代)

FAX(092)928-3890

<https://www.chikushi.fukuoka-u.ac.jp/>



基本理念



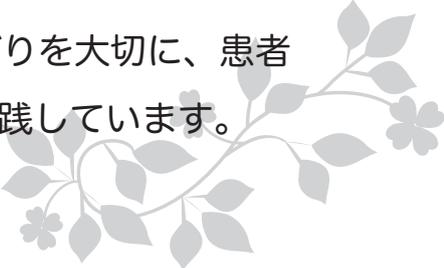
あたたかい医療

私たちは

地域に密着した救急医療を目指すとともに、大学病院として質の高い医療と情報を提供し、地域の皆様に安心と信頼を持っていただけるよう努めています。

その基本は

「人間性に立脚した医療」、その繋がりを大切に、患者さん本位の“あたたかい医療”を実践しています。



看護部の理念

人間性豊かな患者中心の看護を実践します。

— 誠実・責任・創造 —



基本方針

1. 安全、安心な思いやりのある医療の実践
2. 大学病院として、高度先進医療の提供
3. 地域医療支援病院・地域がん診療病院として、情報発信とともに地域医療へ貢献
4. 開かれた質の高い多職種協働によるチーム医療の実践
5. 患者の尊厳を尊重し、倫理観を備えた優しい心を持った医療人の育成

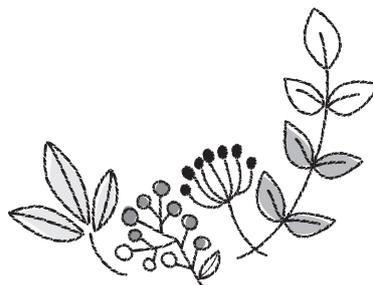
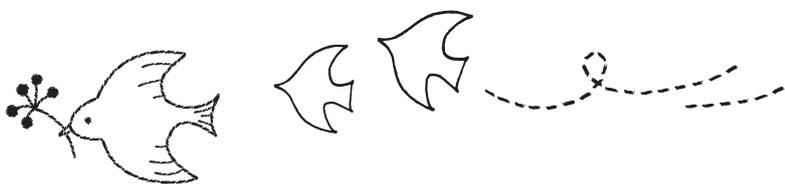


臨床倫理方針

1. 関係法規やガイドラインを遵守し、検査・治療・診断を行います。
2. 病態、予後（終末期医療など含む）、患者さんの QOL や生活背景、人格の尊厳を考慮した上で、患者さんにとって最善で最適と考えられる治療を提案します。
3. 患者さんの自律的な意思決定を尊重し、十分な説明を行い患者さんに理解と同意を得た上で治療方針を決定します。
4. 患者さんについて知り得たすべての情報については、守秘義務を遵守し、個人情報の保護に努めます。
5. 身体抑制や尊厳死・移植などの問題については、第三者を交えた医療倫理委員会等において、複数の職種により審議し、方針を決定します。

目次

患者さんの権利について	1
患者さんの義務について	1
診療を受けられる患者さんへ（お願い）	2
・学生の臨床実習について	2
・検体およびデータの利用について	2
患者さんの個人情報について	3
入院手続きについて	4
入院時に持参していただくもの	4
入院される患者さんへ	5
手術を受けられる患者さん・ご家族の方へ	8
入院中の生活について	10
病棟・病室の設備	11
院内感染防止について	12
盗難防止について	12
防災について	12
面会について	13
サービス部門	13
包括医療費支払制度（DPC）について	15
入院の費用について	16
退院について	16
退院後の外来受診について	16
他医療機関のセカンドオピニオンを希望される患者さんへ	17
医療相談のご案内	17
各種教室のご案内	18
腫瘍・緩和ケアセンター	18
がん相談支援センター	19
特別療養環境室（個室）のご利用について	19
限度額適用認定証について（重要）	20
病院敷地内全面禁煙について	22
全館のご案内	22
患者の皆様へ	23
禁煙協力書	
生活状況について <事前調査>	





患者さんの権利について

1. 患者さんには、常に人間としての尊厳と差別のない安全で最良の医療を受ける権利があります。
2. 患者さんには、医師や病院あるいは保健サービス施設を自由に選択し変更する権利があります。
3. 患者さんには、検査や治療について、その目的、もたらさせる結果など十分に説明を受け、納得のうえで選択あるいは拒否の決定をください権利があります。
4. 患者さんには、自分自身に関する情報が開示され自己の健康について十分な情報を得る権利があります。
5. 患者さんには、医療上得られた個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。
6. 患者さんには、健康について保健教育を受ける権利があり、自分の健康に対する自己責任があります。



患者さんの義務について

1. 患者さんは、的確な治療や検査を受けるために、家族の状況、既往歴、病状の変化、現在の症状等の情報を詳しく、正確に医療者へ伝えてください。
2. 患者さんは、治療法等について納得できない場合や理解できない場合は、何度でも質問し、十分な理解をしたうえで治療を受けてください。
3. 患者さんは、最大限の治療効果を得るために必要な治療、検査等に意欲をもって取り組み、医療者からの説明に基づいて同意された治療計画を遵守してください。
4. 患者さんは、他の患者さんの医療行為や療養生活に支障を与えないように配慮するとともに病院の規則や職員の指示を遵守してください。
 - ・他の患者さんや職員等に対する暴言・暴力・セクハラ等の迷惑行為はお断りします。
 - ・病院内では静粛にし、病院の設備や器物等は大切に扱ってください。
 - ・病院館内および病院敷地内での喫煙・飲酒はお断りします。
5. 患者さんは、当院で受けた医療に基づき、請求された医療費について、必ず外来受診当日または退院日、もしくは当院が指定する期日までに支払ってください。

上記、1～5の事項を守っていただけない場合は、診療を中止（退院を含みます。）したり、診療契約を解除することがあります。また、必要があれば警察に通報させていただくことがあります。



診療を受けられる患者さんへ（お願い）

※学生の臨床実習について※

筑紫病院は、地域の医療機関と連携・協力して高度な医療を提供する地域医療支援病院の役割を持つ他、将来の医療従事者の教育病院（臨床実習）としての役割も担っています。この臨床実習は、医師・薬剤師・看護師ほか、優秀で信頼のおける将来の医療従事者を育てるためには必要不可欠なものです。

具体的には、医学生・薬学生・看護学生・その他医療関連の勉強をしている学生が、皆さんにお話しを伺ったり、経験のある医師や医療従事者の指導の下、法律で許可される範囲内の医療行為をさせていただきます。これらの臨床実習において、患者さんにご不快、ご迷惑をおかけすることが無いように十分な指導のうえ実習にあたりますが、もしそのような懸念がございましたら実習を拒否されても結構です。また、その事によって患者さんへの診療に不利益が生じることはありません。

以上のことをご理解いただき、是非ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

※検体およびデータの利用について※

筑紫病院は、患者さんへの診療に加えて、教育・研究機関としての役割を担う側面もあります。そのため、検査を終了した後に残った検体（血液・尿の一般検査検体、手術・内視鏡などで採取された組織検体等）や検査によって得られたデータ（検体検査データ・生理機能検査データ・放射線検査などの画像の他、診療で得られたデータ）を医学教育、学術研究の目的で使用させていただく場合があります。

このように、研究などに患者さんのデータを使用させていただく場合には、その都度研究の内容についてホームページ上での情報公開、あるいは、患者さんへ直接同意を得ることを義務づけております。

したがって、医学の発展のためにご理解いただき、是非ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、検体の使用、データの利用については、患者さんが特定できないようにプライバシーの保護には万全の配慮をいたします。



患者さんの個人情報について

筑紫病院では、患者さんの個人情報および診療記録等を病院だけに留めることなく、教育・研究機関として所定の目的に利用させていただきます。患者さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

筑紫病院での利用

- ・患者さんが受けられる医療サービス
- ・医療保険事務
- ・患者さんに関係する管理運営業務
- ・医療サービスや病院での全ての業務の維持・改善のための資料

筑紫病院および福岡大学・福岡大学病院での利用

- ・医学・薬学系教育
- ・症例に基づく研究や研修

他の医療機関、事業者および行政機関等への情報提供

- ・他の保険医療機関、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との医療サービス等に関する連携
- ・他の保険医療機関等からの医療サービス等に関する紹介への回答
- ・患者さんの診療等にあたり外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ・患者サービスに係る業務について当院と契約を結ぶ委託業者
- ・患者さんの家族への病状説明
- ・医療保険事務（審査支払機関・自動車損害保険会社への診療報酬明細書の提出、審査支払機関・保険者への照会、審査支払機関・自動車損害保険会社または保険者からの照会への回答）
- ・関係法令等に基づく行政機関、司法機関等への提出
- ・医師賠償責任保険等に係る専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
- ・外部監査機関への情報提供

付記

- ・上記のうち、他の保険医療機関等への情報提供について同意し難い項目がある場合は、その旨を担当窓口にお申し出ください。お申し出のない場合は、同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。
- ・疑義が生じた場合は、後からいつでも撤回、変更等を行うことができます。
- ・臨床研究においては、患者さんの同意に基づき個人情報を適切に保護いたしております。
- ・個人情報の取り扱いについて、詳細な説明および不明な点等がございましたら、中央受付までお申し出ください。

入院手続きについて

1. 入院日が決定されていない方には、後日入退院受付または病棟から電話でご連絡いたします。
2. 入院予定病棟が、変更になる場合があります。ご了承ください。
3. 入院当日は、予定の時間までに入退院受付へおいでください。
4. 予定日および予定時間までに来院できない場合は、必ず入退院受付へご連絡ください。

電話番号 092-921-1011 内線1135 受付時間 (9:00 ~ 16:30)

入院時に持参していただくもの

1. 手続きに必要なもの

- (1) 入院誓約書
患者さんご本人、連帯保証人、身元引受人、緊急連絡先を連書・押印のうえ
ご提出ください。
 - ①連帯保証人
患者さんと別世帯の方をお選びください。
 - ②身元引受人
ご家族、身近なご親族の中からお選びください。
 - ③緊急連絡先
緊急時に身元引受人の方と連絡が取れなかった場合に病院から連絡するための
大切な連絡先です。必ず連絡が取れる方をお選びください。(携帯電話も可)
- (2) マイナ保険証、健康保険証、限度額適用認定証(20ページ参照)、医療受給者証等
- (3) 診察券
- (4) ご印鑑
- (5) 入院のご案内(本冊子)

2. 身の回り品など

- (1) 洗面用具(石鹸、洗面器、シャンプー、歯ブラシ等)、パジャマ・下着、湯のみ(割れにくいもの)、箸、スプーン、タオル、バスタオル、ティッシュペーパー、テレビ用イヤホン、室内履き等。室内履きは、できるだけくつタイプで踵がでない物をご準備いただきますようお願いします。(クロックタイプは、お避け下さい)
- (2) 入院されると環境が変わりますので、できるだけ日常使い慣れたものを、お持ちください。高齢者や認知症を患っている方は、入院することで時間・曜日の認識が困難となりやすく、不安・混乱を引き起こしやすくなります。
時計(携帯電話)・カレンダーを身近に置き、いつでも確認できる環境が大事ですので、できるだけ使い慣れた身の回りの品とともになじみの物をお持ちください。日用品や、入院セット(入院中に必要な日用品のセット)は、病院内のコンビニエンスストアでも販売しています。
- (3) 患者さんの入院時におけるご負担軽減を考え、病衣等のレンタルや日用品・オムツの販売を行っています。

詳細につきましては、別紙パンフレット又は病棟へおたずねください。

(4) 持ち物には、必ずお名前をご記入ください。

(5) ハサミやカッターナイフ他、危険物の持ち込みはご遠慮ください。

入院される患者さんへ

私どもは患者さんの視点に立って治療・看護をいたします。

医療の質と安全を保つために、患者さんご自身の治療への積極的な参加とご協力をお願いいたします。

なお、当院での治療におきまして非協力的な方、あるいは他の患者さんの療養に多大な迷惑を及ぼす方、および職員に対しての精神的・身体的な暴言・暴力・セクシャルハラメント等医療行為や業務に支障が生じる行為に対しては、退院、転院等の措置を取らせていただくこともあります。

また、原則として館内放送での患者さんのお呼び出しは行いませんが、緊急時やむを得ずお呼び出しすることもありますので、ご了承ください。

※歯科受診について

手術、化学療法、内視鏡（食道・胃など）検査や治療を受けられる場合は、歯の動揺や歯垢などを検査し口腔内の環境を整えていただきますようお願いいたします。

1. お名前の確認について

(1) ご本人の確認

① 安全な医療を提供するために、度々患者さんのお名前を確認させていただきますので、ご協力ください。

② 確認の方法は、患者さんご自身で「姓・名」および「生年月日」を名乗っていただき、書類等と確認いたします。

③ 検査ラベル・点滴などに記入した「姓・名」を患者さんと一緒に確認させていただきます。

(2) ネームプレートの貼付について

① 病室の入口およびベッドその他必要な場合には原則として患者さんのお名前を表示いたします。非表示をご希望の方は、お申し出ください。

(3) リストバンドの装着

① 患者さんの確認のため登録番号・氏名を明記したビニール製のリストバンドを入院から退院まで手首に装着していただきますので、ご協力ください。

② 入院時に病棟で装着します。

2. 転倒、転落の防止について

(1) 病状の変化や環境の変化のために、ベッドから転落する危険があります。場合によっては大きな怪我に繋がることもありますので、両側のベッド柵をあげてお休みください。

(2) 夜間は足元が暗いので、十分に注意してください。

入院患者さんへ

転んでからでは遅い

スリッパやサンダルは
止めましょう

スリッパやサンダルは脱げやすく、思わぬ所ですますいたりしやすいので、ちゃんとした靴を履きましょう。



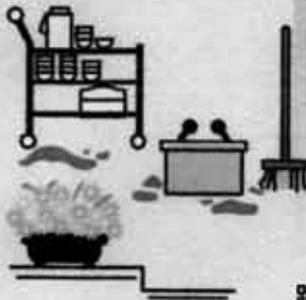
ベッドからの
起き上がり、夜のトイレ
は足元に注意して

ベッドから起きあがるとき、特に、夜間にトイレに行くときは足元に十分注意しましょう。枕元の明かりをつけて移動しましょう。



床は濡れていないか、
階段はないか確認して
歩きましょう。

床が濡れていますと滑りやすく危険です。配膳車の周囲やトイレ、洗面所など水回りでは特に注意しましょう。



院内での転倒予防のために

手すりや杖を
利用しましょう

廊下や階段は手すりを持って移動しましょう。大丈夫と思っても寝ていまずと体力は落ちています。



足元がふらつく作用がある
薬を飲んでいませんか。

眠れないときの薬を飲むと、体に力が入らないことがあります。寝る支度をすませてから飲みましょう。また眠れないからといって勝手に量を増やすことは止めましょう。



不安な時は、主治医、看護師
に相談しましょう。

不安なときは、主治医、看護師に遠慮なく相談しましょう。



踵を覆った靴を推奨しています



3. 患者さんの確認

病棟外に出られる際は、看護師に行き先をお伝えください。
感染対策のため、最少限でお願いします。

4. 説明と同意

- (1) 病気や検査、治療、手術などの説明を受けられる際、疑問な点、心配な点があるときは納得されるまで、医師や看護師にご遠慮なくお尋ねください。
- (2) 医師からの説明は、患者さんお一人ではなく、ご家族と一緒に2人以上でお聞きになることをお勧めします。
- (3) 複数のご家族への説明、または時間外の説明を希望されましても、ご要望にそえない場合がありますのでご了承ください。
- (4) 聞きたいことを、あらかじめメモしておくことをお勧めします。

5. 意思表示を明確に

- (1) 医療の選択と決定にあたっては、ご自分の意思をはっきりと伝えることが大切です。
- (2) 輸血、宗教的なこと、ドナーカード、人工呼吸器の装着の有無などの意思表示をされる場合はあらかじめお申し出ください。

6. お薬について

現在服用中のお薬および説明書とお薬手帳を必ずご持参ください。入院中に不足する場合は、かかりつけの医療機関からあらかじめ処方してもらったうえで、入院していただきますようお願いします。

なお、入院中に、他医療機関からのお薬の処方が必要となった場合は、必ず担当医師・看護師へのご相談をお願いいたします。

※診療の都合により、お持ちいただいたお薬を使用しない場合もございます。

7. アレルギーについて

- (1) 薬や食物アレルギーの有無をお知らせください。
 - (2) 特に造影剤を使用した時に起きた症状はどんな小さな症状でもお知らせください。
- ※手術を受けられる方は、別記「手術を受けられる患者さん・ご家族の方へ」をご覧ください。

8. せん妄の予防と対策について

せん妄は、体調が悪い・手術後・お薬などが原因で意識が混乱することです。
注意深く観察することでせん妄を早めに発見し解決することもできます。
せん妄の予防と対策について一緒に考えていきます。

9. 入院中の他の医療機関への受診について

入院中にかかりつけの医療機関への受診や他の医療機関に受診の希望がある場合には、当院での診療に支障をきたす恐れがありますので、主治医または看護師に必ずご相談ください。また、ご家族が薬だけを取りに行かれる場合も、必ずご相談ください。

10. 入院いただく病室について ……………

当院は2次救急医療病院の指定を受けています。

病室調整には万全を期しておりますが、より多くの救急患者さんに救急医療を提供するために、やむを得ず、一般病室をご用意できない場合があります。

その場合は、予定入院であっても、一時的に観察室（窓のない病室）へご入院をお願いすることがあります。ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

手術を受けられる患者さん・ご家族の方へ

私たち医療者は患者さんをサポートいたします。

ご自身しか知り得ない情報は、私たちにとっても大切な資源です。

もしわからないこと、気になることがあったら、声に出して伝えてください。患者さんご自身に医療に参加していただくためにも、是非、以下の内容をご覧ください。

1. 手術前の準備 ……………

- (1) 手術に向けて、十分に栄養を摂り、体調を整えましょう。
- (2) 熱や風邪症状があると手術が中止になることがあります。事前に各科外来へご連絡ください。
- (3) 入院後に主治医・麻酔科医より説明があります。
- (4) 入院前より入浴・洗髪を行い、手・足の爪を切って清潔を心がけましょう。
- (5) 虫歯やぐらつく歯があれば治療し、歯の清潔を保ちましょう。
- (6) 以下の装飾品等は手術前には取り除いてください。
 - ・マニキュア（ジェルネイルは入院前までに取り除いてください。）
 - ・指輪、ヘアピン、ピアス、コンタクト、貼付薬
 - ・お化粧品、髭、ウィッグ、つけまつ毛やまつ毛エクステーションなど
- (7) 手術を受けられる患者さんは、ほとんどの場合、術後にも点滴治療があります。ねまきは、前開きで脱ぎ着がしやすい物をご用意ください。
- (8) 常用薬について

血液をサラサラにする薬（抗凝固薬・抗血栓薬）メトホルンが含まれる糖尿病薬、女性ホルモンが含まれる薬などを内服中の方は、必要に応じて薬を中止する必要があります。その他、手術までに中止となるお薬もあるため来院時には、必ずお薬手帳をご持参ください。

医師から処方されていない健康食品やサプリメントなどは、入院が決定したら中止してください。

2. 病棟から手術室まで

- (1) 手術前は、食べたり飲んだりすることが制限されます。
何時から食べたり、飲んだりできないのか手術前日にお伝えしますので、必ず守ってください。
- (2) 以下のことに当てはまる場合、手術に支障をきたすことがありますのでお申し出ください。
 - ・義歯やぐらつく歯がある。
 - ・アトピーやテープ・消毒まけ、アレルギー（薬剤、ゴム製品、食べ物など）
 - ・湿疹やかゆみ、けがしている部位がある。
- (3) 手術当日は、病院で準備した専用の手術着を着用します。（小児は前開きのねまきでも構いません。詳しくは病棟看護師にお尋ねください。）
- (4) 下着はパンツのみ着用できます。術式によっては、手術中取り外します。
- (5) 手術室では安全のため、お名前、手術部位を確認させていただきます。ご協力ください。
- (6) 手術前から、しびれや痛み、麻痺、動かしづらい部位がある場合はお申し出ください。楽な姿勢を考慮します。
*手術予定時間は、あくまでも目安です。
手術時間が長引くこと、手術室入室時間が遅れることもあります。
ご理解ください。

3. 手術終了してから

手術終了後は、診療科や手術によっては、集中治療室に入室して状態が安定してから病棟に戻ることもあります。

<手術中の待機について>

医師からの指示があった場合のみ、待機していただきます。手術室は4階にありますが待機場所は3階となります。3階を離れる場合は病棟看護師にお伝えください。なお、手術後の説明がある場合は、手術室内の説明室で行います。

医療の中心は患者さんご自身です



入院中の生活について

病院・病室も小さな社会であるということを認識していただき、いろいろな約束事を十分にご確認いただいたうえで、快適な入院生活をお送りください。

点灯・消灯	点灯 6時00分 消灯 22時00分 小児病棟：21時00分
食事時間	朝食 7時30分 昼食 12時00分 夕食 18時00分 (多少前後することがあります。)
入浴	病棟ごとに曜日と時間を決めています。 ※治療上入浴ができない時もありますので、看護師にお尋ねください。
散歩	原則禁止させていただきます。
外出・外泊	外出・外泊はできません。
携帯電話	携帯電話が発する電波が医療機器の誤操作の原因になります。ご使用の際は、3階休憩スペース（コンビニエンスストア横）、4階家族ラウンジ、5・7・8・9階病棟のデイルームでお願いします。
喫煙・飲酒	入院中の喫煙（電子タバコ含）・飲酒（ノンアルコール含）は禁止です。
電気製品の持込み	病院が設置している以外の電気製品をご利用になる場合は、看護師にご相談ください。 ※場合によっては、料金を頂くことがございますので、ご了承ください。
デイルームのご利用について	飲水は可能ですが、常時マスクを着用して、静かにお過ごしください。
病室の移動	入院中に患者さんの症状等に応じて、病棟や病室を移動していただく場合があります。その際、多床室、個室の指定はご遠慮ください。また、多床室で他の患者さんのご迷惑になるような場合は、個室(有料)に移動していただくことがあります。
宗教活動	病院内での宗教活動、布教活動は禁止しております。
張り紙等について	病室の壁に張り紙やフック等の貼り付けはご遠慮ください。
他医療機関受診	入院中に主治医の許可なく他の医療機関を受診することはできません。 ご家族等の代理受診も同様です。 他医療機関に関する受診の費用について、健康保険が使えず自費負担となることがあるため、ご注意ください。

その他

職員への心付けは、固くお断りしております。
患者さん同士や職員との金品の貸し借り、および物品の販売は禁止しております。

病棟・病室の設備

ナースコール	各ベッド、浴室、トイレに設置しています。ご用がある時に押してください。消灯後は、ナースコールでの返答はせず、お部屋へ直接伺います。
体温計	退院時に看護師へご返却ください。 過って破損・紛失された場合、実費を負担していただくことがあります。
床頭台	ベッドの横に配置しています。 プリペイドカード式テレビ、プリペイドカード式冷蔵庫とセーフティボックス付です。 冷蔵庫はテレビ用プリペイドカードでのご利用が可能です。 100円/24時間 洗面道具、筆記用具、その他入院に必要な小物類の収納にご利用ください。
テレビ	全てのベッドには、プリペイドカード式テレビを配置しています(一部の個室は除く)。ご利用は消灯時までです。他の患者さんの迷惑にならないように音量にはご注意ください。イヤホンは院内のコンビニエンスストアで販売しています。尚、プリペイドカードの残数がある場合は精算機がありますので、ご利用ください。
ロッカー	各々のベッドに1台配置しています。寝衣等の収納にご利用ください。
オーバーテーブル	各々のベッドに1台配置しています。
ゴミ箱	分別の種類を明示したゴミ箱を各病棟に設置しています。ゴミの分別にご協力ください。
配薬ケース	入院中、お渡しします。持ち帰られませんようお願いします。

院内感染防止について

職員全員で、感染防止に取り組んでいます。患者さんご本人および家族、面会される方々も感染防止へのご協力をお願いします。

1. 職員は患者さんの処置等を行う場合に、必要な防護具の着用を行っています。また、処置等を行う前後には手指衛生を行います。
2. 院内ではマスクの着用をお願いします。着用がない場合は、声をかけさせていただきます。
3. 入院された病気や症状で、他の患者さんへ感染を来たすような場合は、状況に応じて、個室への移動をお願いすることがありますのでご協力ください。
4. エアロゾルが発生する検査や治療を受けられる方は、PCR検査を受けていただき、検査結果が陽性判定の場合は入院の継続ができない場合があります。

盗難防止について

1. 病院には多くの方が出入りしますので、盗難にご注意ください。
2. 盗難防止のために、できる限り現金や貴重品等はお持ちにならないでください。現金や貴重品等は病院でお預かりすることはできませんのでご了承ください。
3. 貴重品は患者さんご自身で管理していただけるように、セーフティボックスを床頭台の引出しの中に設置しています。病室を離れるときは必ず鍵をかけ、電子キーの管理はご自身でしていただくようお願いいたします。なお、盗難に遭われた場合、当院での責任は負いかねます。
4. 不審者・不審物を見かけたら、ただちに職員にご連絡ください。

防災について

1. 非常口をお確かめください。
2. 火災、地震などの非常事態が発生した場合は、医師、看護師、その他の職員の誘導に従って冷静に行動してください。



面会について

- ・新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行することに伴い、病棟での面会を制限を設けながら再開しました。予約が必要となりますので、詳細は入院中の病棟スタッフまでお尋ねください。
- ・病棟入口は終日閉鎖しています。お荷物や洗濯物の受け渡しが必要な場合は、13時～20時にエレベーターホールにてスタッフが対応します。持ち物には必ず記名をお願いします。
- ・その他、病棟へ御用の方は病棟入口のインターホンを押してご用件をお伝えください。
- ・原則として12歳未満（小学生以下）のお子様づれの面会をご遠慮いただいています。

サービス部門

コンビニエンスストア (3階)

日用雑貨、食料品、雑誌、切手等を販売しています。
営業時間 平日 7時30分～21時00分
土・日・祝日 7時30分～20時00分
※宅配便もご利用いただけます。

ATM(1階)

ご利用時間
8時00分～20時00分
取扱銀行
福岡銀行 西日本シティ銀行

洗濯機・乾燥機

各病棟に設置しています。
利用時間 7時00分～21時00分
料金（税込）洗濯機：100円／35分 乾燥機：100円／30分
テレビ用プリペイドカードでご利用できます。
☆洗濯物は、できるだけ持ち帰るか、病棟の洗濯機・乾燥機をご利用ください。なお、洗剤等をご準備ください。事情のある方は、看護師までお申し出ください。

自動販売機

各フロア（5階を除く）に設置しています。

公衆電話	1階図書コーナー（現在閉鎖中）、7・8・9階病棟デイルームに設置しています。
テレホンカード	3階コンビニエンスストアで販売しています。
テレビ用プリペイドカード販売機	3階休憩スペース（コンビニエンスストア横） 5・7・8・9階病棟デイルームに設置しています。
テレビ用プリペイドカード精算機	2階中央受付横に設置しています。 
郵便ポスト	病院の正面玄関を出て、県道沿いにあります。
駐車場(有料)	<ul style="list-style-type: none"> ・入院中の患者さんの利用は、固くお断りします。 ・駐車場のスペースには限りがあります。ご来院の際は、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。 <p>駐車料金</p> <p>4時間まで 200円（税込）</p> <p>4時間を超えると1時間毎に100円課金</p> <p>☆手術、検査等の付添で4時間を超えた場合は、病棟の看護師にお申し出ください。理由により、減免できる場合もあります。</p> <p>☆駐車券は必ず院内へお持ちいただき、2階中央受付で割引処理を受けてください。</p>
Free Wi-Fiの設置	<p>病棟で無料Wi-Fiがご利用いただけます。</p> <p>SSID：Chiku4-Pt-Wifi</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無線LANへの接続は利用者個人で行ってください。 ・ネットワークの障害等により、利用者に周知することなく、無線LANの利用を中止することがあります。 ・端末のセキュリティ設定は利用者個人で行ってください。 ・無線LANの利用によって生じたあらゆる損害、他の利用者や第三者との間に生じたトラブルについて、福岡大学筑紫病院は一切の責任を負いません。
ご提案箱	<p>1・2・3・4・5・7・8・9階に「ご提案箱」を設置しています。</p> <p>病院へのご意見・ご要望等をお聞かせください。</p>
診断書・文書受付 (2階)	<p>受付時間 9時00分～16時40分（月～金 ※祝日を除く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診断書の申し込みには、書式と患者さんの身分証をお持ちください。 ・文書お渡しまでに2～3週間を要します。

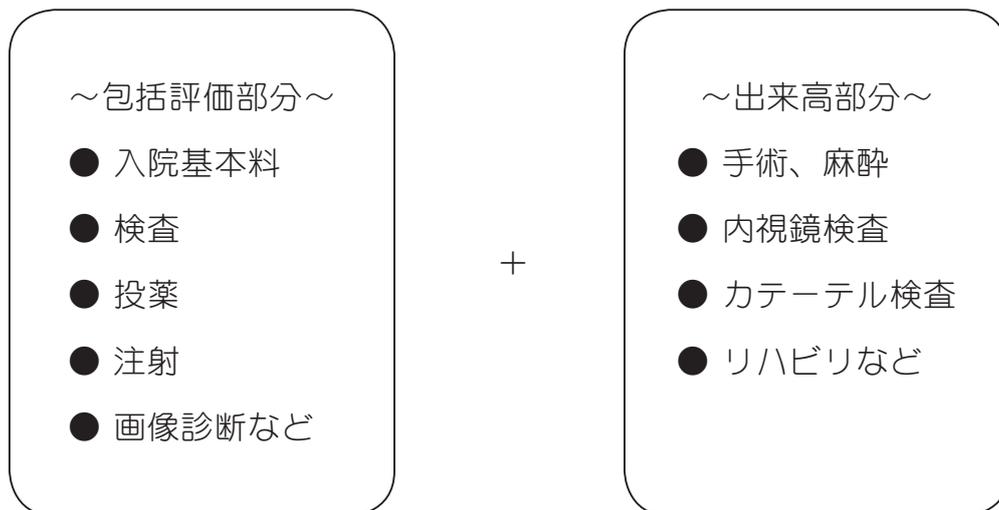
包括医療費支払制度（DPC）について

当院では、入院される患者さんに、国が推奨する医療費支払い制度である、包括医療費支払い制度方式（DPC）を採用しております。

DPCとは従来の診療行為ごとの点数をもとに計算する「出来高払い方式」とは異なり、入院期間中に治療した病気の中で最も医療資源を投入した一疾患のみに厚生労働省が定めた1日当たりの定額の点数からなる包括評価部分（入院基本料、検査、投薬、注射、画像診断等）と、従来どおりの出来高評価部分（手術、胃カメラ、リハビリ等）を組み合わせる方式です。

1日当たりの定額の点数は、「診断群分類」と呼ばれる区分ごとに、入院期間に応じて定められています。

入院医療費 = 包括評価部分 + 出来高部分



入院途中で病状や治療内容が変わり、主治医により決定される診断群分類が変更となった場合（主に治療した病名が変わった場合等）には、入院初日にさかのぼり医療費の計算をやり直します。月をまたいで変更となった場合、退院時に過不足を調整いたします。

DPCでは、病名の分類ごとに包括評価入院期間が決められており、この期間を超えた日から「出来高払い方式」での計算となります。

なお、「診断群分類」に該当しない、自賠責・労災保険等での入院の場合も、「出来高払い方式」となります。

なお、入院中の食事代は食べられた分の標準負担額でお支払いいただきます。

入院の費用について

1. 入院料は、健康保険法に基づいて計算しています。
入院料の請求は月末と退院時におこないます。
月末締めのご請求書は、お渡しできるまで月が変わって1週間程度かかりますので、ご了承ください。
受け取られましたら2階「お支払い」窓口でお支払いください。
 - ・現金の他、クレジットカードのご利用ができます。
取扱カード：JCB、UFJ、NICOS、MUFG、VISA、MASTER
AMERICAN EXPRESS、DINERS CLUB、DISCOVER
窓口取扱時間 月曜日～金曜日 9時00分～16時30分
(休診日は除く)
 - ・上記以外の時間は、1階救急外来受付でお取り扱いします。
2. 特別療養環境室（個室）をご利用の場合は、差額ベッド料をご負担していただきます。
詳しくは19ページをご参照ください。
3. 入院期間中に、健康保険証および各種医療証の切替や変更になった場合は、速やかに2階「入退院受付」にご提示ください。ご提示がない場合には、自費にて請求させていただきますことがあります。
4. お手元に請求書が届いてから連絡無く1ヶ月経過してもご入金頂けない場合は、当院指定の弁護士法人駿河台法律事務所へ債権回収業務を委託し、法的措置を講じる場合がございます。

退院について

1. 退院は、治療の都合で午後になる方を除き原則として11時00分までにお願いします。
時間が遅れる場合は、主治医または病棟師長へご相談ください。
2. 入院費は退院当日にお伝えしますので、2階のお支払い窓口にてお支払いください。
診療費自動精算機は外来の診療費のみ取り扱っていますので、ご注意ください。
なお、土・日・祝日に退院した場合は、後日電話または郵送にてご連絡します。

退院後の外来受診について

医師から次回の外来受診の予約日の説明をいたします。

当院は、時間予約をおこなっています。診療時間については、患者さんの病状により予約された時間より遅れる場合がありますのでご了承ください。

なお、外来診療では院外処方箋の発行を基本としています。院外処方箋は調剤薬局にご提出ください。

他医療機関のセカンドオピニオンを希望される患者さんへ

当院において加療中の患者さんで、他の医療機関のセカンドオピニオンを希望される場合は、ご遠慮なくその旨を当院の担当医、もしくは下記の相談窓口へお申し出ください。ご希望の医療機関（医師）宛に診療情報提供書を作成いたします。（診療情報提供書の作成費用は「診療情報提供料」として患者さんにご負担いただきます。）

なお、他の医療機関へのセカンドオピニオンの申し出により、患者さんが不利益を被ることはありません。また、今後の患者さんの治療に影響することは一切ございません。

相談窓口

セカンドオピニオンについてお悩みの方は、当院の医療相談窓口（地域医療支援センター）か、がん相談支援センターにご相談ください。

【お問い合わせ先】

地域医療支援センター・がん相談支援センター
092-921-1011（代表）

医療相談のご案内

患者さんが安心して療養生活をおくれるよう下記のご相談をお受けしています。また、下記以外のご相談についても、ご遠慮なく主治医、看護師、医療安全管理者、医療相談窓口へお申し出ください。

1. 退院や転院についての相談

当院は急性期の病院であり、早期に安心してご自宅に退院できるように支援しております。治療後に、体力が低下したり介護が必要になった場合、地域医療支援センターの医療ソーシャルワーカーや看護師が、主治医と相談し転院調整や在宅サービスの調整をさせていただきます。



2. 医療安全上の問題や社会生活上の問題などの相談、福祉サービス、退院や在宅医療に伴う相談

場所：医療相談室（2階）

時間：月曜日～金曜日（休診日は除く） 8時40分～16時40分

メディカルソーシャルワーカーが常駐しています。不在の時は、中央受付にお申し出ください。

3. 栄養指導、食事療養に関する相談

個人栄養指導 場所：栄養相談室（3階コンビニエンスストア横）
予約制のため、ご希望の方は看護師にご相談ください。

4. 薬に関する相談

服薬指導は、チーム医療の一環として薬剤師が患者さん（ご家族）へ直接おこないます。

各種教室のご案内

1. 糖尿病教室

時間：水曜日、木曜日、金曜日 14時00分～15時00分（休診日は除く）
開催場所、その他ご不明な点は、看護師にお尋ねください。

2. IBD（炎症性腸疾患）教室

IBDの患者さんやそのご家族を対象としたIBDの講義です。
開催日時・場所・講義内容については、病院のホームページをご参照ください。

腫瘍・緩和ケアセンター

平成19年に「がん対策基本法」が策定され、がんと診断されたときからの緩和ケアが推進されています。

当院では、平成26年8月「腫瘍・緩和ケアセンター」を設置し、多職種からなる緩和ケアチームが主治医と協働し、緩和ケアを提供しています。

当院の理念である「あたたかい医療」を尊重し、地域のがん患者さんとそのご家族の身体的・精神的・社会的苦痛を和らげる医療を提供しております。がんと診断された時から、積極的に治療中に生じる諸症状（痛み、悪心・嘔吐、全身倦怠感、不安など）の緩和を図り、日常生活を営むための社会的支援の情報提供を行っています。

具体的には、

1. 入院患者さんの身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな苦痛を含む全人的な苦痛を少しでも取り除き、患者さんとそのご家族が生活の質を保持できるように支援します。
2. 緩和ケアチーム構成メンバーは医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士などです。チームメンバーはそれぞれの専門性を発揮し、主治医と協働しさまざまな視点から患者さんの苦痛内容を拾い上げ、系統的な対応を行います。

【お問い合わせ先】

腫瘍・緩和ケアセンター 担当 江島
092-921-1011(代表)

がん相談支援センター

当センターでは、専門のがん相談員が、当院にかかりつけの患者さんに限らず、ご家族や地域の皆さま方からもご相談をお受けいたします。

例えば、治療や療養で迷っていること、がん治療に関する疑問、生活に対する不安など、相談内容をお聞きしながら、相談者の立場にたって一緒に考え、より良い方法を見つけるお手伝いをさせていただきます。お気軽にご相談ください。

相談場所：がん相談支援センター（2階中央受付横）

受付時間：9時00分～16時00分（休診日は除く）



【お問い合わせ先】

がん相談支援センター
（地域医療支援センター内）
092-921-1011（代表）

特別療養環境室（個室）のご利用について

種別	日額 (税込)	主な付帯設備
特別室 (8階東と9階東のみ)	17,600円	浴室、洗面台、キッチン、ウォシュレット付トイレ、50型テレビ、冷凍冷蔵庫、応接3点セット、ロッカー、電子レンジ、ポット、床頭台、オーバーテーブル
1等室A	11,000円	シャワー、洗面台、ウォシュレット付トイレ、床頭台（プリペイド式テレビ、冷蔵庫付）、ロッカー、小机、椅子、オーバーテーブル
2等室A (5階と7階東のみ)	7,700円	洗面台、ウォシュレット付トイレ、床頭台（プリペイド式テレビ、冷蔵庫付）、ロッカー、小机、椅子、オーバーテーブル

◎特別療養環境室料は午前0時を起点として計算いたします。午前0時を境に両日に在室された場合は、2日分の特別療養環境室料の請求となります。一泊二日で1日分とするホテル、旅館とは、計算方法が異なりますので、ご注意ください。
例えば、特別療養環境室に2泊すれば、3日分の請求となります。

◎入院日・退院日の特別療養環境室料は入退院の時間に関係なくそれぞれを1日として計算いたします。

◎多床室から特別療養環境室への転室日および特別療養環境室から多床室への転室日については、転室した時間に関係なく特別療養環境室を優先し、転室当日の1日分の請求をいたします。

◎種別（金額）の違う特別療養環境室間の転室日については、転室した時間に関係なく、金額の高い方の特別療養環境室料で計算いたします。

●やむを得ない転室のお願い

患者さんのご希望により上記の有料個室をご利用いただきますが、感染症の疑いや病状により隔離を余儀なくされるなど、個室での治療が必要な患者さんが発生した際には、お部屋の移動をお願いする場合があります。ご理解のうえご協力をお願いします。

●特別療養環境室は数に限りがあるため、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

限度額適用認定証について（重要）

●保険者に限度額適用の認定申請を行い、限度額適用認定証もしくは限度額適用・標準負担額減額認定証を交付された方は、医療費の会計窓口支払額が自己負担限度額となります。

●限度額適用認定証もしくは限度額適用・標準負担額減額認定証の交付には、申請が必要です。

●限度額適用認定証は交付された月からの適用となります。
入院の翌月以降に交付申請されますと、入院月は適用されませんのでご注意ください。

【申請窓口】

- ・国民健康保険の場合：各市町村の保険窓口
- ・社会保険の場合：お勤め先の保険担当や協会けんぽ等

限度額を超えるかどうか不明な場合であっても、事前に申請手続きは可能です。

【医療機関へ提示するもの】

- ・保険証
- ・限度額適用認定証もしくは限度額適用・標準負担額減額認定証
(交付されましたら、入院時に入退院受付へご提示ください。)

【オンライン資格確認について】

オンライン資格確認システムの導入に伴い、限度額適用認定証の情報を自動で取得することが可能となりました。

マイナ保険証や健康保険証を提示いただき、情報取得に同意いただくと、保険者への限度額適用認定証の発行申請が不要となります。

ただし、健康保険証の種類や加入状況によっては、取得できない場合もあります。

ご不明な点は、入退院受付へお尋ねください。

【70 歳未満の方の自己負担限度額】

適用区分	自己負担限度額（月額）	多数該当※
①区分ア （標準報酬月額83万円以上）	252,600円+(総医療費－842,000円)×1%+食事療養費	140,100円
②区分イ （標準報酬月額53万～79万円）	167,400円+(総医療費－558,000円)×1%+食事療養費	93,000円
③区分ウ （標準報酬月額28万～50万円）	80,100円+(総医療費－267,000円)×1%+食事療養費	44,400円
④区分エ （標準報酬月額26万円以下）	57,600円+食事療養費	44,400円
⑤区分オ（低所得者） （被保険者が市区町村民税の非課税者等）	35,400円+食事療養費	24,600円

【70 歳以上の方の自己負担限度額】

適用区分	自己負担限度額（月額）	多数該当※
現役並所得者Ⅲ （年収約1,160万円以上）	252,600円+(総医療費－842,000円)×1%+食事療養費	140,100円
現役並所得者Ⅱ （年収約770～1,160万円）	167,400円+(総医療費－558,000円)×1%+食事療養費	93,000円
現役並所得者Ⅰ （年収約370～770万円）	80,100円+(総医療費－267,000円)×1%+食事療養費	44,400円
一般 （年収約370万円以下）	57,600円+食事療養費	44,400円
低所得者Ⅱ （住民税非課税）	24,600円+食事療養費	-
低所得者Ⅰ （住民税非課税/所得が一定以下）	15,000円+食事療養費	

※多数該当：直近1年間における4回目以降の自己負担限度額（月額）

病院敷地内全面禁煙について

筑紫病院は、敷地内全面禁煙です。電子タバコも含まれます。
持参されませんよう、お願いします。

健康増進法 第二節 第二十五条（受動喫煙の防止）

学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他多数の者が利用する施設を管理するものは、これらを利用する者について受動喫煙（室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいう。）を防止するための必要な措置を講ずるように努めなければならない。

全館のご案内

9階	東病棟 901～917	西病棟 921～936
8階	東病棟 801～817	西病棟 821～838
7階	東病棟 701～715	西病棟 721～738
6階	管理部門 医療情報部 医局	
5階	501～515 材料部 来院者用休憩スペース	
4階	集中ケアセンター 手術部 血管造影室	
3階	【外来診察室】小児科 眼科 耳鼻咽喉・頭頸部外科 授乳室 聴力検査室 栄養相談室 病理部 臨床検査部 臨床工学センター 臨床研究支援センター ガーデンホール コンビニエンスストア	
2階	【外来診察室】循環器内科 内分泌・糖尿病内科 呼吸器内科 消化器内科 外科 呼吸器・乳腺外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 腎臓内科 腎泌尿器外科 IBDセンター 【中央受付】初診、再診、計算、院外処方箋、お支払い、診療費自動精算機 入退院受付、診断書・文書受付 【採血／生理検査室】採血・採尿、循環機能検査（心電図）、呼吸機能検査、 超音波検査、脳波検査 化学療法室 中央処置室 ストーマケアルーム おくすりお渡し口 薬剤部 医療安全管理部 感染制御部 地域医療支援センター 医療相談室 在宅支援室	
1階	【外来診察室】救急部 救急外来受付 放射線受付 体外式結石破砕 RI検査 放射線部 図書コーナー（現在閉鎖中）内視鏡受付 内視鏡部 リハビリテーションセンター 言語療法室 栄養部 ATM	



患者の皆様へ

勤務医師の過重労働に伴う健康被害が相次いでおり、労働基準監督署より病院に対して労働改善の指導が行われています。そのため、当院では医師を含む病院職員の時間外勤務を縮減する取り組みを行うこととなりました。

当院として最大限の努力を重ね、診療の質・安全性を確保いたしますが、サービス面で、従来とは異なる対応を取らざるをえない場面が出てくる可能性があります。具体的にはIC（インフォームドコンセント）や患者さんの病状説明は勤務時間内をお願いいたします。

ご理解のほどお願い申し上げます。

福岡大学筑紫病院長





福岡大学筑紫病院長 殿

禁煙協力書

私は、福岡大学筑紫病院（以下「筑紫病院」という。）に入院するにあたり、筑紫病院の敷地内全面禁煙について説明を受けその趣旨を十分に理解しました。

つきましては、入院から退院までの間、筑紫病院の敷地内全面禁煙に協力します。

年 月 日

患者名： _____

(代筆者： _____)

注：①入院中に敷地内で喫煙をされると、退院していただく場合があります。

②「タバコ」には電子タバコを含みます。

***** 病院記載欄 *****

登録番号 _____ 病棟 _____ 階 (東・西) 診療科 _____

生活状況について〈事前調査〉

入院の時に患者さんの状態をお聞きするものです。あらかじめ記入して入院時にご持参ください。内容は、カルテに記入させていただきます。

() 様

生活状況についてお伺いし、その内容を治療や看護ケアの参考にさせていただきます。つきましては、大変恐れ入りますが、差し支えない範囲で以下にご記入ください。

ご本人の携帯電話番号		—	—	
緊急連絡先①	様	—	—	続柄 ()
緊急連絡先②	様	—	—	続柄 ()

1) 医師より病名・入院目的はどのようにお聞きでしょうか？

病名 : ()

入院目的: 手術 検査 その他 ()

2) 入院までの経過を教えてください。

3) これまでかかった病名と年齢、また現在治療中であるかどうかをお書きください。

4) コロナウイルス感染症についてお書きください。

・3ヶ月以内にコロナウイルス感染症に罹患したことがありますか？ (有 ・ 無)

罹患されたことがある方はいつ頃ですか？ (月 日頃)

・現在、同居者やご家族の方が罹患されている (はい ・ いいえ)

5) これまでに手術を受けられた方は、手術名と年齢をお書きください。

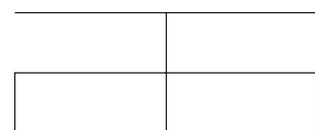
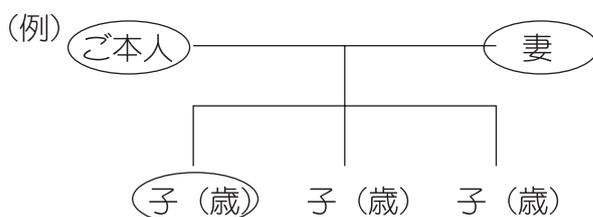
6) 輸血を受けられたことがありますか？ (有 ・ 無)

7) 入院中、主にお世話して下さる方は、どなたですか？ (衣類の洗濯など)

氏名:

続柄:

8) 家族構成を教えてください。



同居されている方を○で囲んでください。

9) 現在、服薬中の薬がありますか？（有・無）

薬品名：

10) 他にかかっている病院はありますか？

はい いいえ

※「はい」の方は病院（診療科）名を記入してください。

[_____]

11) お薬で具合が悪くなったことはありますか？

はい いいえ

※「はい」の方は薬品名と症状を記入してください。

[_____]

12) アレルギーはありますか？

はい いいえ

※「はい」の方は該当するものに○をつけてください。

[卵 牛乳・乳製品 小麦 そば 落花生 えび かに 魚介類 果物・野菜
金属 ゴム テープ類 アルコール剤 お薬（ _____ ）
花粉症 アトピー 喘息
その他（ _____ ）]

13) 市販のお薬や健康食品、サプリメントなどを飲んでいますか？

はい いいえ

※「はい」の方は商品名を記入してください。

[_____]

14) タバコは（ _____ ）年前から（ 吸う 吸わない やめている ）→喫煙（ _____ 本/日）

酒は（ 飲む 飲まない やめている ）→飲酒（ _____ 回/週）

15) 便回数は1日（ _____ 回）（ 硬 ・ 普 ・ 軟 ・ 水 ）

尿回数は1日（ _____ 回） そのうち就寝後の尿回数は1日（ _____ 回）

16) 入れ歯はありますか？（有・無）

取り外しはできますか？（はい・いいえ） 部位（上・下）

17) 補聴器の使用について（有・無）

18) 起床時間（ _____ ）、就寝時間（ _____ ）、趣味（ _____ ）、職業（ _____ ）

19) 患者さんご本人と一緒に病状の説明を受ける人

有・無 → 氏名（ _____ ）続柄（ _____ ）

20) ご住居について

住 宅（ 集合住宅 ・ 一戸建て ）

（ _____ ）階建て（ _____ ）階

トイレ（ 洋式 和式 寝室内トイレ ）

手すり（ 有 ・ 無 ）

階 段（ 有 ・ 無 ）



メモにご使用ください

A series of horizontal dotted lines for writing, contained within a larger dotted-line border that has rounded corners. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page.

診療日案内

	循環器内科	内分泌・糖尿病内科	呼吸器内科	消化器内科	小児科	外科	呼吸器・乳腺外科	整形外科	脳神経外科	腎臓内科	腎泌尿器外科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科
月	○	○	○	○	○			○	○	○		○	○	○
火	○	○	○	○	○	○	○				○			○
水	○	○	○	○	○			○	○	○		○	○	○
木	○	○	○	○	○	○	○				○			○
金	○	○	○	○	○			○	○	○		○	○	○

受付時間

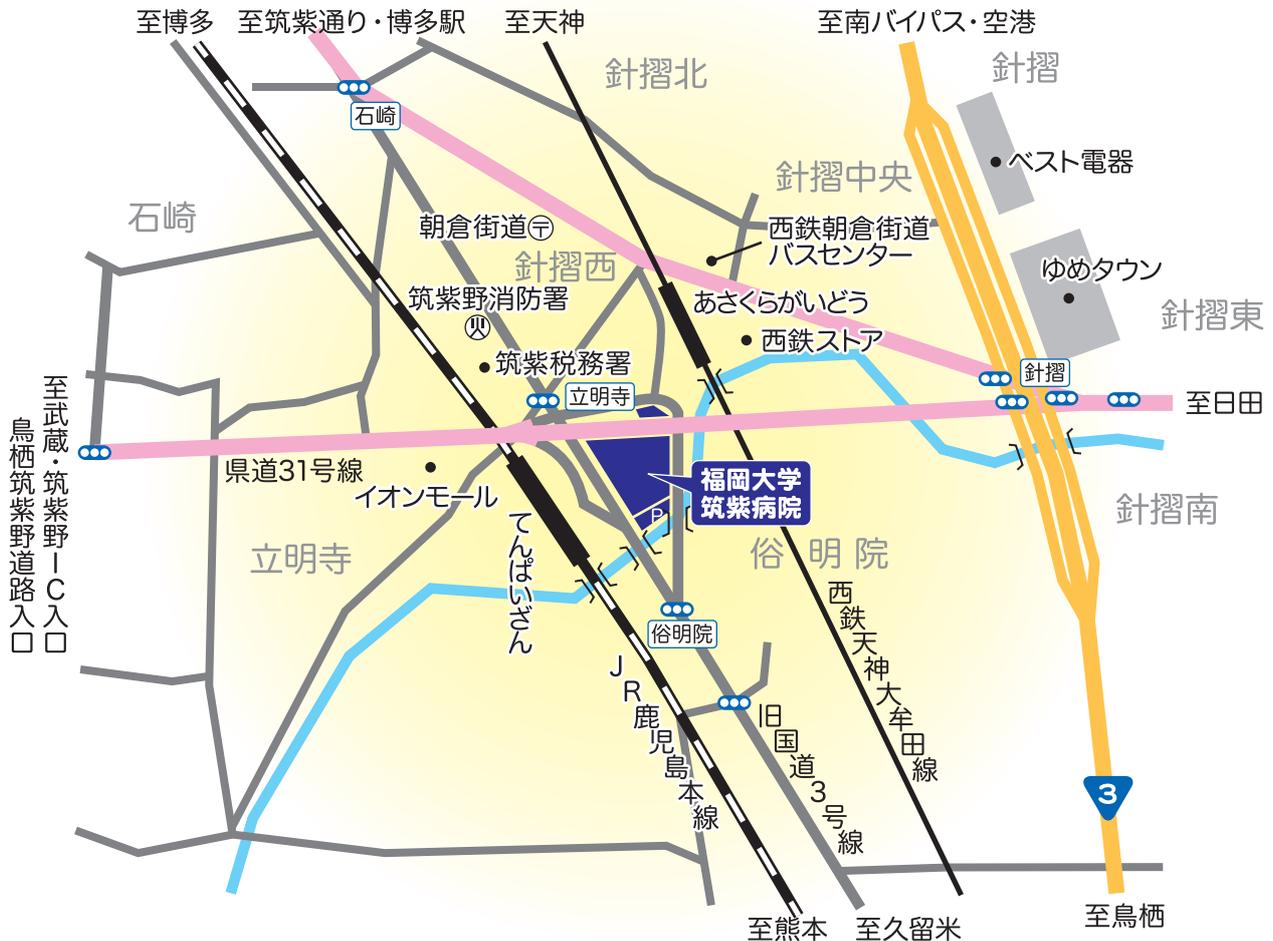
8:40~11:00(平日)

ただし、医師による時間予約のある場合や特殊外来に予約の患者さんは、この限りではありません。

休診日

土曜日・日曜日・祝日
年末・年始(12月29日~1月3日)
お盆(8月15日)

※ 変更になる可能性がありますので、詳細はホームページをご覧ください。



徒歩3分 西鉄大牟田線「朝倉街道駅」下車
JR 鹿兒島本線「天拝山駅」下車

車で5分 九州自動車道「筑紫野IC」より
県道31号線「鳥栖筑紫野道路入口」より

※ 時間帯により、交通混雑が予想されますので、利用時間は目安としてください。
※ なるべくJR、西鉄電車などの公共交通機関をご利用ください。